

2022年2月28日

大動脈弁狭窄症で入院された患者さま・ご家族様へ

国立循環器病研究センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族が対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】2012年4月～2016年3月の間に、日本循環器学会が実施する全国の循環器診療実態調査（以下 JROAD）に参加した施設より登録された大動脈狭窄症で入院し、内科治療または経カテーテル大動脈弁置換術（TAVR）が行われた方
（参加施設一覧：http://www.j-circ.or.jp/jittai_chosa/jittai_chosa_shisetsu_list.htm）

【研究課題名】JROAD データ二次利用による経カテーテル大動脈弁置換術（TAVR）の費用対効果を明らかにする研究

【研究責任者】国立循環器病研究センター 心臓血管内科・部長 泉 知里

【研究の目的】経カテーテル大動脈弁置換術（TAVR）における費用対効果（かかった費用に対して、どのくらい効果があるか）を明らかにする

【利用する診療情報】参加施設から日本循環器学会循環器疾患実態調査（JROAD）へ提供された以下の情報

生年月日・性別・発症年月日・入院年月日・入院経路・併存症・入院前 NYHA スコア・画像診断、検査の有無・リハビリテーションの有無・退院時 NYHA スコア・退院年月日・退院先・退院時 DPC コード・退院時 ICD コード・既卒中合併の有無・院内死亡の有無・入院中の治療の有無、処置名、実施日、使用された薬剤、医療材料、在院日数、退院時転帰

【研究期間】倫理委員会承認日より2023年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】研究で利用する情報は、匿名化されており、原則として個人を特定できない情報です。研究情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で研究成果を公表する際にも、個人が特定できない形で使用いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 心不全科 担当医師 天木 誠
電話 06-6170-1070(代表)